

しながわ

平成23年(2011)

11/11

1812号

人権週間
特集号

☎140-8715 品川区広町2-1-36 代表番号 ☎3777-1111 広報広聴課 ☎5742-6644 Fax5742-6870 <http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/>

人権尊重都市宣言のまち 品川区

実現しよう
平和で心ゆたかな
人間尊重社会

12月4日～10日は人権週間

●世界人権宣言

昭和23(1948)年12月10日、国連総会で「世界人権宣言」が採択されました。これは人権、自由を尊重し確保するために、全ての人と全ての国とが達成すべき共通の基準を宣言したもので、昭和25(1950)年には12月10日を「世界人権デー」と定められました。

日本では、世界人権デーを最終日とする1週間を人権週間と定め、人権尊重思想の普及高揚のための啓発活動を全国的に行っています。

●区取り組み

区では、平成5年4月に都内で唯一の「人権尊重都市品川宣言」を制定し、平和で心ゆたかな「人間尊重社会の実現」をめざして、人権尊重思想の普及啓発に取り組んでいます。今年も小・中学生の心温まる人権標語やポスターなどを展示した「しながわ人権のひろば」や「人権週間 講演と映画のつどい」を開催します。

この機会にもう一度、人権について考えてみませんか。

人権尊重都市品川宣言

人間は生まれながらにして自由であり、平等である。いかなる国や個人も、いかなる理由であれ絶対にこれを侵すことはできない。

幾多の試練と犠牲のもとに日本国憲法と世界人権宣言はこの人類普遍の原理をあらわし人権の尊重が

国際社会の責務であることを明らかにした

今日、我が国社会の実情はいまだに差別意識と偏見が人々の暮らしの中に深く根つき部落差別をはじめ障害者、女性、先住民族、外国人への差別などどれほど多くの人間が苦しんでいることが

人間がつくりあげた差別は人間の理性と良心によって必ずや解消できることを我々は確信する

平和で心ゆたかな人間尊重社会の実現をめざす品川区は「人権尊重都市品川」を宣言し差別の実態の解消に努め人権尊重思想の普及啓発と教育を推進することをここに誓う

(1993年4月28日 品川区)

人権週間

講演と映画のつどい

今、私たちにできること 講演

女優として、また国連開発計画親善大使として活躍している紺野美沙子さんが、これまでの活動や経験を踏まえてお話しします。



講師/紺野美沙子(女優)
※手話通訳・要約筆記付き。

12月8日(木)

午後1時開演(午後0時30分開場)
きゅりあん大ホール(大井町駅前)
定員/1,100人(抽選)
申込方法/11月14日(月)(消印有効)までに、往復はがき(2人までに「つどい」とし、代表者の郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号、参加者の氏名(ふりがな)を人権啓発課(☎140-0013南大井5-2-17)へ
※結果は11月下旬発送。

映画 武士の家計簿



©2010「武士の家計簿」製作委員会

鮮やかによみがえる下級武士の暮らしぶり。幕末から明治へ、世の中の秩序も価値観も大きく変わっていく時代の中、刀ではなくそろばんを持ち、算用者(会計係)として加賀藩・前田家に仕えた猪山家。どんな困難にあおうとも、家族でしっかりと支えあい、家業であるそろばんで生き抜いていく一家の歴史は、先行きの見えない現代を生きる私たちへ〈生きるヒント〉を教えてくれる。

出演/堺雅人、仲間由紀恵 他 ※字幕付き。

差別落書きは **しない** **させない** **許さない**

最近、品川区内で差別落書きが頻発しています。
 今年に入り、7件の差別落書きが公共施設内や民間のビル内、道路上など様々な場所で見つかりました。
 なかには、在日外国人を排除する内容のものもありました。
 差別落書きは、書かれた人の心を深く傷つけます。
 また、差別意識を増長することにつながり、決して許される行為ではありません。
 私たち一人ひとりの人権が守られるためには、お互いに人権を尊重することが大切です。
 区民の皆さんはこのような差別行為を見逃さず、見つけた時には人権啓発課☎3763-5391へお知らせください。

しながわ人権のひろば2011

日時 12月3日(土)～5日(月)午前9時30分～午後4時45分
 ※5日は午後3時まで。

●小中学生人権標語・ポスター展
 ●人権啓発パネル展(人権擁護委員の活動紹介など)
 会場/レクホール

荏原文化センター
 (中延1-9-15)

12月3日(土)

●女性弁護士による法律相談

時間/①午前9時30分～正午 ②午後1時30分～4時

会場/第2講習室

定員/各5人(先着)

申込方法/12月1日(木)までに、電話で男女共同参画センター☎5479-4104へ

●映画「パートナーズ」DVD上映会

知人の死をきっかけに盲導犬訓練士をめざし始めた19歳の剛は、初めて担当することになった訓練犬チエとの関係をうまく築けず悩んでいた。剛はパピーウォーカーの長谷川家でチエをかわいがっていた10歳の長女・美羽に相談してみることに。そんなある日、2人の前にライブ中の事故で視力を失ったロックシンガー・真琴が現れる。



©劇団東俳つくしんぼくらぶ/劇団東俳

12月4日(日)

時間/午後1時30分～3時50分 ※上映に先立ち、「小学生人権メッセージ」と「中学生人権作文」の品川区代表作品を朗読します。

出演/浅利陽介、大塚ちひろ 他 ※字幕付き。

定員/400人(先着)

会場・観覧方法/当日、大ホールへ

問い合わせ/人権啓発課

●人権擁護委員による人権身の上相談

時間/①午前9時30分～午後0時30分 ②午後1時30分～4時30分

会場/第2講習室

定員/各3人(先着)

申込方法/12月2日(金)までに、電話で区民相談室☎3777-2000へ

12月5日(月)

●家庭教育講演会「子育てで気をつけたい10のポイント」

時間/午前10時～正午

講師/湯汲英史(発達協会常務理事) ※手話通訳付き。

定員/430人(先着)

託児/2歳～就学前のお子さん20人(先着) ※おやつ代100円。

○託児希望の方は、11月29日(火)までに電話で庶務課へ。

会場・参加方法/当日、大ホールへ

問い合わせ/庶務課庶務係(☎5742-6824 Fax5742-6890)

人権擁護委員の活動

人権擁護委員は地域の中から人権擁護に理解のある方を区長が推薦し、法務大臣が委嘱します。23年度は「みんなで築こう 人権の世紀 ～考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心～」をキャッチフレーズに様々な啓発活動を積極的に展開しています。

人権啓発活動

品川地区人権擁護委員会では、憲法週間や人権週間における啓発活動に参加するとともに、毎年小学校に「人権メッセージ」の発表や「人権の花」運動、中学校に「人権作文」の協力をお願いしています。

今年は「人権メッセージ」の発表に宮前小学校4年生の皆さんが参加しました。「人権の花」運動では、三木・京陽・大原小学校の皆さんが「グラジオラス」「オクラ」「忘れな草」の花を咲かせました。「人権作文」には荏原平塚学園、東海・荏原第六中学校の皆さんが参加しました。

このような活動を通して、思いやりの心を育み人権の大切さについて考えていただいています。(品川地区人権擁護委員会)

区の人権擁護委員 野田 律子(東品川) 小原 愉里(東品川) 塚田成四郎(東五反田)
 小路 良(南大井) 小越 是誠(南大井) 森田 和枝(西大井) 須藤 耕二(東大井)
 海沼マリ子(平塚) 山本 文武(旗の台) 富沢 敦子(戸越)

人権擁護委員による人権身の上相談

悩みをお持ちの方は一人で悩まずに、気軽にご相談ください。

相談日/第1・3火曜午後1時～4時 ※当日午前9時より電話予約。

問い合わせ/区民相談室☎3777-2000

○人権週間街頭キャンペーン 12月8日(木)午前11時30分から大井町駅前

障害者週間 記念のつどい

障害者週間(12月3日～9日)を記念し、区民の理解と関心を深め、障害者の社会参加を促進することを目的として毎年開催しています。

日時/12月4日(日)午後1時～4時(正午開場)

第1部 記念式典・障害者表彰

第2部 パネルディスカッション「被災地の障害者施設では…」

第3部 米良美一コンサート

会場・参加方法/当日、きゅりあん大ホール(大井町駅前)へ

※先着1,000人に記念品プレゼント。

※手話通訳・要約筆記付き。

※視覚障害のある方へ副音声で舞台の解説(イヤホン付きFMラジオ要持参)。
 ※SPコード付きちらし・プログラム(音声変換装置設置)、点字プログラム有り。

問い合わせ/障害者福祉課

(☎5742-6707 Fax3775-2000)

「しながわ見守りホットライン」(24時間情報受付ダイヤル)

地域の中で、子どもや高齢者への「虐待では?」と感じることがあったら、迷わずお電話ください。周囲の人の“気づき”からの通報が、虐待・DV(配偶者・パートナーからの暴力)解決への第一歩となります。

児童虐待・DVは ☎3772-6622
 高齢者虐待は ☎3772-6699

秘密は
 守ります

パートナーからの暴力に悩んでいませんか?

DV相談

日時/第2金曜日午後1時～3時

第4水曜日午後5時30分～7時30分 ※祝日、12月29日～1月3日は除く。

カウンセラーによる電話相談 ☎5479-4105

日時/木曜日午前10時～午後3時

場所・問い合わせ/男女共同参画センター(東大井5-18-1 ☎5479-4104)

男女共同参画推進フォーラム2011



気づいて ココロのSOS

「これって暴力? あなたの問いかけが幸せへのステップ」

日時 11月19日(土)午後1時30分開演(午後1時開場)

定員 250人(抽選)

会場 きゅりあん小ホール(大井町駅前)

シンポジウム ※手話通訳付き。

コーディネーター/麻木久仁子(タレント)

パネリスト/信田さよ子(原宿カウンセリングセンター所長)

佐藤美和子(日本高齢者虐待防止センター理事)

高橋章友(児童相談所児童福祉担当)

託児/1歳～就学前のお子さん10人(抽選)

※事前に申し込みが必要です。詳しくはお問い合わせください。

※シンポジウムに空きがある場合は当日受付も行います(託児は事前申し込みのみ)。

共催/男女共同参画推進フォーラム2011企画運営委員会

問い合わせ/男女共同参画センター☎5479-4104